

# ミュージシャンハウス向原

東京都板橋区向原

1987

敷地のハンディーを逆手に生かす



西側外観



東側外観

このマンションは、営団地下鉄有楽町線小竹向原駅近くの、住宅地帯と工場地帯の境目にある。敷地は西下がり急傾斜地で、東側からは2階建てであるが、西側からは3階建てに見えるなかなか面倒な地形である。いろいろなハンディキャップを、どう逆手に活かすかがこの建物企画のポイントとなった。調査の結果、近くには日本大学芸術学部や武蔵野音楽大学等があることから、音大生やミュージシャンを対象とした完全防音のマンションとすることになった。

10戸の防音室と3室のレッスンルームは、室間透過損失D-65以上の高水準完全防音となっている。このため、深夜にピアノを弾いても全く支障がない。尚このマンションは、1988年建築技術別冊第1号の巻頭に、防音工事の特集記事として詳細に取り上げられた。

株式会社 茜設計

敷地面積 / 302.36㎡  
建築面積 / 180.40㎡  
延床面積 / 377.36㎡

構造 / 鉄筋コンクリート構造  
階数 / 地上2階地下1階  
施工 / 望月建設株式会社